

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)
更新: 12時32分
株式会社フィスコ

独立系 S1er の東証2部上場案件

投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	——
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★
想定仮条件レンジ	1610円～1710円
予想PER	11.0倍～11.7倍
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後1年を想定	1700円～3000円
予想PER	11.6倍～20.5倍

※★印は5段階評価

日程

仮条件提示	11月20日
ブックビルディング期間	11月25日～12月1日
公開価格決定	12月2日
申込期間	12月3日～12月8日
払込日	12月10日
上場日	12月11日

類似会社 3社

平均PER	12.0倍	→	1,752円
サイオステクノ<3744>	一倍(連)	→	-円
キーウェア<3799>	120倍(連)	→	1,752円
Minori<3822>	12.0倍	→	1,752円

(PERは11月19日終値の会社側予想ベース)

各種コンピュータシステムに関するコンサルティング、企画、設計並びにソフトウェア販売及び運用、保守管理を手掛ける。システムインテグレーション・サービスでは、金融業等の幅広い分野において受託開発を行っている。企画立案、システム構築、システム運用の工程を全て手掛け、トータルでサービス提供できる点が特徴。

東証2部上場のIPOは初値パフォーマンスが低い傾向にあるため、人気薄となりやすい。同社も12月のIPOラッシュのなかでは人気が集まりにくいだろう。ただ、需給面の懸念材料が少ないうえ、予想配当利回りが高い点が株価の下支え要因となる。

公開規模については8億円程度となる見込み。ベンチャーキャピタル保有株はさほど多くなく、12/11は同日上場の企業もない。

銘柄紹介

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)

更新: 12時32分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2012/3	5,346	—	451	—	227	—
2013/3	5,367	0.4%	292	-35.3%	158	-30.2%
2014/3	5,547	3.4%	215	-26.1%	112	-28.9%
2015/3	6,333	14.2%	413	91.7%	228	102.5%
2016/3 予	7,150	12.9%	472	14.0%	282	23.5%
2015/9 2Q	3,539	—	218	—	139	—
予想 EPS/配当	単独: 146.00 円(上場時発行済株式数で試算) / 45.00 円					

業績コメント

2016年3月期の業績は、売上高が前期比12.9%増の71.5億円、経常利益が同14.0%増の4.7億円と増収増益の見通しとなっている。

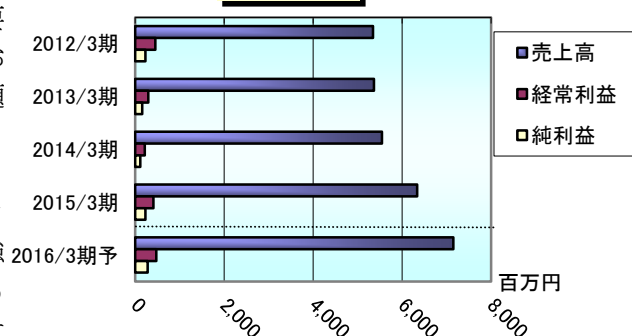
足元の情報サービス業界では、前年度に引き続き顧客企業の収益に伴いIT投資が堅調に推移していることに加え、マイナンバー関連の需要や金融系の大型案件への期待により事業環境は緩やかな回復基調が続いている。その一方で、業者間の受注競争の激化に加え、協力会社を含む開発要員獲得の面で厳しい経営環境が続いており、引き続き人材の確保と育成が経営課題の1つとなってきている。

このような環境のもと、同社では、引き続き既存顧客とのパートナーシップの強化に努め、継続的な受注確保・拡大を図るとともに、クラウドコンピューティングサ

ービス分野を主体として新規顧客の開拓に注力した結果、売上高、営業利益ともに堅調に推移している。

なお、通期計画に対する第2四半期末時点における進捗率は、売上高35.3億円で49.5%、経常利益2.1億円で46.2%となっている。

業績動向





■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

■ 手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

■ 国内株式取引のリスク情報について

・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

■ 留意点

・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。

・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。

・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等： 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号： 関東財務局長（金商）第44号
加入協会： 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

銘柄紹介

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)

更新: 12時32分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

基本概要	
所在地	東京都港区芝浦四丁目
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 諸島 伸治(昭和23年2月20日生)
設立	昭和46年1月13日
資本金	1億7111万円(平成27年11月6日現在)
従業員数	440人(平成27年10月31日現在)
発行済株式数(上場時)	1,931,500株(予定)
公開株式数	公募323,500株 売出100,000株 (オーバーアロットメントによる売出63,500株)
想定公開規模	7.8億円~8.3億円(OA含む)
事業内容	各種コンピュータシステムに関するコンサルティング、企画、設計並びにソフトウェア販売及び運用、保守管理

売上高構成比率(2015/3期実績)		
品目	金額	比率
システムインテグレーション・サービス	5,036 百万円	79.5 %
インフラソリューション・サービス	824 百万円	13.0 %
パッケージベースSI・サービス	472 百万円	7.5 %
合計	6,333 百万円	100.0 %

幹事証券団(予定)			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	野村證券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBCフレンド証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	いちよし証券(株)	未定	未定
幹事証券	丸三証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定
幹事証券	エース証券(株)	未定	未定



新規公開株レポート

銘柄紹介

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)
更新: 12時32分
株式会社フィスコ

大株主上位10位			
順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	福島 嘉章	230,000 株	14.01 %
2	有限会社三豊	204,480 株	12.46 %
3	田村 聡明	195,000 株	11.88 %
4	高際 伊都子	155,000 株	9.44 %
5	田村 嘉浩	130,000 株	7.92 %
6	高梨 和也	105,000 株	6.40 %
7	田村 誠章	90,000 株	5.48 %
8	ランドコンピュータ従業員持株会	69,290 株	4.22 %
9	田村 秀雄	63,630 株	3.88 %
10	有限会社ケイアイテイ	59,600 株	3.63 %
合計		1,302,000 株	79.32 %

その他情報		
手取金の使途	設備投資と運転資金に充当する予定	
関係会社	-	
VC売却可能分(推定)	1社 12,500株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)
更新: 12時32分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

銘柄紹介

同社は、情報サービス産業において、顧客の経営に直結するシステム課題を解決する「システムソリューションサービス」を行うシステムインテグレーターである。提供するサービスは、「システムインテグレーション・サービス」、「インフラソリューション・サービス」及び「パッケージベースS I・サービス」の3つである。

(1) システムインテグレーション・サービス

同社事業の中核となるサービスであり、金融業（銀行・保険・証券・クレジットカード）、産業・流通業、公共分野、医療分野等の幅広い分野において、顧客であるエンドユーザーや国内メーカー、大手システムインテグレーターからの受託開発を中心に行っている。企画立案、システム構築、システム運用の工程を全て手掛けており、トータルで顧客にサービスを提供できることが特徴である。

まず、企画立案においては、経営及び情報技術の視点から顧客の基幹業務システムに関するコンサルティング、顧客の業務の効率化や顧客の提供するサービスの向上につながる課題解決の提案、そしてシステム構築に向けて実装すべき機能や満たすべき性能などを明確にするための要件定義を行う。次に、システム構築においては、システム機能の確定やユーザインターフェースを決定する基本設計、システム機能の各内部処理を詳細化する詳細設計を行い、プログラム等の製造に取り掛かる。製造後は、各プログラムの連携を確認する結合テスト、システム全体機能や性能を確認するシステムテストを行う。最後にシステム運用テスト（受入テスト）において、製造された製品が顧客要求を満たしてい

るかを確認し納品に至る。その後も製品が正常に稼働するために継続的に保守、システム運用を行っている。

(2) インフラソリューション・サービス

顧客のITシステム基盤となるサーバー等ハードウェアの導入やネットワークの構築、データベース、アプリケーション基盤等のシステムインフラを構築するとともに、その後の運用や保守まで一連のサービスを提供する。

一般企業、大学等の教育機関、病院、官公庁等さまざまな顧客のそれぞれのITシステムインフラ環境を調査、分析した上で顧客のニーズに適したインフラソリューション・サービスを提供している。

同社ではネットワーク構築等のインフラソリューション・サービスに加えて、システムインテグレーション・サービスを組み合わせたトータルサービスをエンドユーザーや国内メーカー、大手システムインテグレーターのニーズに応じて提供するワン・ストップ・ソリューションも展開している。

(3) パッケージベースS I・サービス

同社は、成長分野の柱としてシステム・パッケージベンダーとアライアンスを組み、場合によってはパッケージの提供を受け、顧客へソフトウェアパッケージ製品（Salesforce、COMPANY、SuperStream等）の導入支援、カスタマイズ、アドオン開発、保守、運用までを行い、トータルサービスを提供していくパッケージベースS I・サービスを展開している。

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)
更新: 12時32分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資のポイント

東証2部上場のIPOは初値パフォーマンスが低い傾向にあるため、人気薄となりやすい。今年は6社が東証2部へ新規上場したが、公開価格に対する初値騰落率は平均+9.7%と低い。6/25上場の富士ダイス<6167>は同+50.9%と初値を伸ばしたものの、他の5社はいずれも+10%未満となっている。同社も12月のIPOラッシュのなかでは人気が集まりにくいだろう。ただ、公開規模が小さく、需給面の懸念材料が少ないうえ、予想配当利回りが想定公開価格ベースで2.6%と高い点が株価の下支え要因となる。

見込み。株主構成上は大株主の保有占有率が低い印象だが、ベンチャーキャピタル保有株はさほど多くなく、需給面の懸念は小さい。また、12月のIPOラッシュのなかでも12/11は同日上場の企業がないため、IPO環境もさほど悪くはないだろう。

同社は独立系システムインテグレータ(SIer)で、事業内容は「システムインテグレーション・サービス」など3つのサービスラインに大別される。中核のシステムインテグレーション・サービスは、金融業、産業・流通業、公共分野、医療分野等の幅広い分野において、顧客であるエンドユーザや国内メーカー、大手システムインテグレータからの受託開発を中心に行っている。企画立案、システム構築、システム運用の工程を全て手掛けており、トータルでサービス提供できる点が特徴という。

業績面について、2016年3月期は売上高が前期比12.9%増の71.5億円、経常利益が同14.0%増の4.7億円と増収増益の見通しとなっている。企業のIT投資は堅調に推移しており、事業環境は比較的良好と言える。想定仮条件水準の今期予想PERは11~12倍程度で、東証2部上場の類似企業とおおむね同水準となっている。

公開規模については8億円程度となる

銘柄紹介

ランドコンピュータ [3924・100 株] 12月11日 東証2部市場上場

2015年11月20日(金)
更新: 12時32分
株式会社フィスコ

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性がある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

《 重要事項(ディスクレーム) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

■ 手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

■ 国内株式取引のリスク情報について

・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

■ 留意点

・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等： 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号： 関東財務局長（金商）第44号
加入協会： 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会